

各 位

会 社 名 日立キャピタル株式会社
 代表者名 執行役社長 村田 嘉一
 (コード番号: 8586・東証第一部)
 問合せ先 経営企画部門 C I・広報部長
 小倉 昭夫
 (TEL: 03-3503-2118)

当社の親会社 株式会社日立製作所
 代表者名 執行役社長 庄山 悦彦

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 16 年 3 月期(平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日)連結ならびに個別業績につきまして、平成 15 年 10 月 23 日の中間決算発表および平成 16 年 1 月 22 日の第 3 四半期決算発表時に公表しました業績予想を、下記のとおり修正致しましたのでお知らせします。

記

1. 平成 16 年 3 月期の業績予想数値の修正〔平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日〕

(1) 連結業績予想

(単位: 百万円)

区 分	営業収益	営業利益(経常利益)	特別損益	税引前当期純利益	当期純利益
前回発表予想(A)	109,500	21,300	0	21,300	11,300
今回修正予想(B)	109,500	21,300	6,500	14,800	7,500
増減額(B)(A)	0	0	6,500	6,500	3,800
増減率(%)	0.0	0.0	-	30.5	33.6
(ご参考)前期実績	114,548	21,087	3,279	17,807	8,961

(2) 個別業績予想

(単位: 百万円)

区 分	営業収益	営業利益(経常利益)	特別損益	税引前当期純利益	当期純利益
前回発表予想(A)	77,100	15,500	0	15,500	8,800
今回修正予想(B)	77,100	15,500	6,500	9,000	5,000
増減額(B)(A)	0	0	6,500	6,500	3,800
増減率(%)	0.0	0.0	-	41.9	43.2
(ご参考)前期実績	81,331	15,760	2,982	12,778	7,022

2. 予想修正の理由

当社は、過当競争下にあるオートローン事業を再構築し、付加価値の高い 5 事業(オートリース、医療分野、農家向けファイナンス、家電・リフォーム、住宅ローン)への事業構造転換を推進しております。その一環として、本年 4 月 1 日付で当社の 16 のオート支店を分割し、子会社の日立キャピタルオートリース株式会社へ移管して、自動車ファイナンス事業を統合致します。

一方、オートローンの収益計上基準は「契約時一括計上」の為、繰上返済に伴う中途解約損や代金回収費用などのアフターコストは、新規のオートローン契約時の利益で吸収してまいりました。

今般、オートローン事業の縮小を決定しましたので、このアフターコストの予想発生額 6.5 億円を「特別損失」として処理し、事業構造転換を円滑に実施する環境を整えることと致しました。この特別損失は、既に計上済のオートローン収益に見合う将来発生する費用であり、当期のキャッシュ・フローへの影響はありません。

また、営業利益の予想は変更ありませんが、特別損失の計上により、税引前当期純利益を 6.5 億円、当期純利益を 3.8 億円減額修正させていただきます。

3. 期末配当金について

期末配当金につきましては、今回の業績予想の修正によるキャッシュ・フローへの影響がない為、当初の計画どおり、1 株につき 16 円(年間配当金 32 円)をお支払いする予定であります。

以 上